

C02 レーザー（フラクショナル）による治療を受けられる方へ 説明・同意書

最新のアブレイティブ・フラクショナルレーザーでは、疾患に応じて治療モードを選択することでニキビ痕、シワ、色素性疾患、リジュビネーション等の治療が行えます。

このフラクショナル炭酸ガスレーザーは、10,600nmの波長を持ち、皮膚の水分に反応し蒸散と熱凝固作用を起こします。この作用はコラーゲンの収縮を生じさせるので、ニキビ跡や傷跡、毛穴の開き、肌質の改善等の治療をおこなうことができると言われています。治療を行われた当日から数日は治療部位が赤くなったり、腫れたりすることがあり、数日間自己ケアが必要となります。また、治療が完了するまでは色素沈着のリスクを減らすために、日焼け止めの使用が必要となります。

治療が受けられない方

下記の病気や症状がある方、下記薬剤の使用中的の方は治療を受けられません。

- | | | |
|---|---|--|
| <input type="checkbox"/> アキュテイン（イソトレチノイン）使用 | <input type="checkbox"/> 妊婦・授乳中 | <input type="checkbox"/> 治療部位に感染 |
| <input type="checkbox"/> 肝斑 | <input type="checkbox"/> 神経系疾患、心臓疾患、糖尿病 | <input type="checkbox"/> 治療部位の単純ヘルペスⅠ型、Ⅱ型の活動病変 |
| <input type="checkbox"/> 光過敏症 | <input type="checkbox"/> 免疫不全症や免疫抑制剤使用 | <input type="checkbox"/> 抗凝固系薬剤使用 |
| <input type="checkbox"/> 抗凝固異常 | <input type="checkbox"/> 治療部位の皮膚癌 | <input type="checkbox"/> ケロイド体質 |
| <input type="checkbox"/> 治療部位に血管系疾患、刺青、アートメイク | <input type="checkbox"/> 治療部位に化学物質使用 | |
| <input type="checkbox"/> 日焼け直後の皮膚 | | |

適応症例

- | | | | |
|--|-----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ニキビ跡（クレーター状の陥凹） | <input type="checkbox"/> 毛穴の開き・凹凸 | <input type="checkbox"/> 皮膚のシワ | <input type="checkbox"/> 瘢痕 |
| <input type="checkbox"/> スキンタッグ | <input type="checkbox"/> 単純黒子 | <input type="checkbox"/> 脂漏性角化症 | <input type="checkbox"/> 尋常性疣贅 |
| <input type="checkbox"/> 汗管腫 | <input type="checkbox"/> 酒さ鼻 | <input type="checkbox"/> 眼瞼黄色腫 | <input type="checkbox"/> ニキビ膿疱の処置 |

治療概要

病変に適した照射モードで治療を行います。治療直後は赤味や腫れ、表皮がはがれた部分が点状に白っぽくなったりします。しかし、これは望ましい反応ですので心配はいりません。赤味や腫れは治療後2-3日続きますが自然に改善します。また、照射直後にヒリヒリ感がありますが、一時的なもので時間の経過とともに治まります。照射当日から4-7日後、その後4-6週間後、約12週間後に再評価します。

治療後の自己ケアと注意事項

- 治療部位の腫れ、赤み等の症状は冷却することで軽減することがあります。軽減がない場合やご心配な時はご連絡ください。
- 照射当日から1-2日は乾燥を防ぐ為にワセリン等で保湿を行ってください。
- 感染を予防するために皮膚は清潔にしてください。赤みや腫れが続いている間はぬるま湯や水で優しく洗い流してください。スクラブ入りの洗顔剤は使用しないでください。
- 合併症がなければ化粧は3-5日後からになります。髭剃りは痂皮が剥がれてから行ってください。
- 治療当日は激しい運動、サウナ、飲酒等は避けてください。
- 治療期間中は日焼け止め（SPF30以上）を使用し、日焼けを予防してください。

合併症（副作用）について

- まれに治療部位に内出血や紫斑、水泡（水ぶくれ）をともなった熱傷が生じる可能性があります。
- 色素沈着が数か月程度残存する可能性があります。

年 月 日 説明医師 印

私は、上記内容の説明を医師から受け、施術が行われることに同意します。

なお、この施術中に、緊急処置が必要となった場合には、その処置を受けることについても同意します。

年 月 日

患者氏名 _____ 印

親族または代理者氏名 _____ 印（続柄 _____）

CO2 レーザー（フラクショナル）による治療を受けられた方へ

治療終了直後

クリニックでクーリング、軟膏塗布後は必要に応じて乳液を使用してください。

入浴時

施術当日は熱いシャワーを浴びたり湯船に浸かったりするのはお控え下さい。ぬるい温度でのシャワー浴は大丈夫です。

レーザーを照射した部位を洗浄する際は泡立てた石鹸を使用し、手で優しく洗って下さい。アカスリやタオルを使用したり、強くこすったりする行為はお控え下さい。

入浴後

レーザーを照射した部位を拭く際はタオルでこすらず、押し当てるように拭いて下さい。

タオルで拭いた後は化粧水・乳液での保湿をしてください。

翌日以降

赤みが引くまでは化粧はせず、化粧水・乳液での保湿とサンスクリーンの使用のみにしてください。

治療後1ヶ月が経過するまでは紫外線予防のため、SPF30以上のサンスクリーンを使用してください。

施術翌日からは熱いシャワーを浴びたり湯船に浸かったりしても大丈夫です。1週間ほどは洗浄の際、施術当日同様に優しく洗って下さい。

1～2日は激しい運動は控えて下さい。10日間は球技等のスポーツは控えて下さい。

	当日夜	翌朝～1週間後	1ヶ月後まで
処置		赤みが引くまでは化粧はせず、お渡ししたクリーム、もしくは化粧水・乳液でしっかりと保湿をしてください。赤みが引けば化粧をしても大丈夫ですが、必ずSPF30以上のサンスクリーンを使用してください。 1週間以上経過しても赤みが持続する場合はご相談下さい。	
入浴時	湯船や熱いシャワーは禁止。 泡立てた石鹸で優しく洗う。	湯船や熱いシャワーともにOK。 泡立てた石鹸で優しく洗う。	普段通りで大丈夫です。
入浴後	タオルでこすらない。 なくなるまではマイザー軟膏を塗布、なくなればお渡ししたクリーム、もしくは化粧水・乳液で保湿する。		普段通りで大丈夫です。
その他		1～2日は激しい運動は控えて下さい。	10日間、球技等は控えて下さい。